

平成25年7月6日、あいにくの天気でしたが、参加者22名にて茶話会を開催しました。

一部は疾患のグループ別に、二部はフリーに話していただきました。病気の事についての情報交換等、有意義な時間を過ごしていただけたと思います。



疾患別参加者内訳

免疫系	5人
神経系	13人
消化器系	3人
その他（視覚障がい含む）	3人

参加者の声

- 📍 同じ病気の人と話ができてよかった。
- 📍 違う病気の話が聞けてよかった。
- 📍 難病の枠を超えて人間同士のふれあいができたように感じます。
- 📍 病気の事で悩んでいるのが自分だけではないのが分かり、心が軽くなった。

各グループ毎の世話人の感想

A

・グループ今回初めて参加させて頂きましたが、同じ病気の方、違う病気の方、たくさんの方々とゆっくりお話する有意義な時間を過ごすことができました。また次回もぜひ参加したいと思っています。

B

・私のグループは、病気、症状も異なる方々でしたが、今現在の自分を受容し、今出来る事を笑顔と共に実践されており、今回の茶話会は難病患者としてではなく、ひとりの人間として素敵な出会いの機会になりました。

C

・この班は、色々な病気の方が参加しておりそれぞれ前向きに社会生活を送っている話を聞いてよかったです。難病患者が普通の社会生活を望んでいることを強く感じましたし、参加者も他の難病患者さんの話を聞いてよかったですと思います。茶話会で皆さんからいただいた元気をバネに、これからの社会生活を有意義なものにしたいです。

D

・主治医と患者さん本人との気持ちのずれがあったり、炎症性腸疾患とは言っても、やはりケースバイケースなんだと再度、認識した。就労の問題も大きく、単に就労だけではなく、人とのつながりから、自分に自信を付けつつ、病気の中でも自分に出来ることを見出すことも大事なのではないかと思う。



次回の茶話会は10月10日（木）です！

たくさんの方からのご参加をお待ちしております(^O^)/